7 主な商法別相談件数

(1) アポイントメントセールス

「アポイントメントセールス」とは、販売意図を明らかにしないで、または他の人に比べて著しく有利な条件で契約できるといって、電話等で事務所等に呼び出し契約をせまる販売手口であり、訪問販売の一形態である。

アポイントメントセールスとしての相談件数は813件であり、前年度に比べ20.9%減少している。平成16年11月11日付で施行された特定商取引法改正により、販売目的を告げずに勧誘することが明確に禁止されたことが相談件数の減少に影響しているものと思われ、ここ数年減少を続けている。

商品・役務別に見ると、「複合サービス会員」、「アクセサリー」が相変わらず上位に挙がっているものの、相談件数はそれぞれ減少している。(表-37)

表-37 アポイントメントセールス商品・役務別相談件数

	商	品	•	役	務	名	19	年	度	18	年	度
1	役		務	_	•	般		22	23		28	33
	衤	复合	サー	ービ	ス会	員		21	16		26	35
	Ž	2		の		他			7		-	18
2	ア	ク	セ	サ	リ	ĺ		20)5		24	17
3	学	,	習	教	ζ	材		4	18		Ę	51
	孝	牧 養	€ 娛	某	教	材		4	20		4	26
	貨	資格	取	得月	月教	材]	11			10
	7	-		の		他]	17			15
4	教	室	•	•	講	座		4	1 5		7	78
	タ	上国	語	会	話教	室]	15		4	21
			1 修	養	講	座]	13		-	19
	Ž	5		の		他]	17		(38
5	商	ı		_	•	般		Ç	37		Ç	32
6	文	具	• ፲	事 餮	月	밆		Ç	32		4	10
	ä	ュン	ピュ	ータ	ソフ	フト]	16			18
	E	IJ				鑑			8			7
			コン	ピュ	. ー ゟ	7 —			7		-	10
	7	5		の		他			1			5
7	役	務	ز :	5	0	他		4	29		4	16
	_		う	サー	ービ	、ス			4			4
	Ž	5		の		他		4	25		4	12
8	他	Ø :	教	箋 娯	楽	品		4	28		Ę	51
				•	書	画		4	21		4	17
	_	5		<i>(</i>)		他			7			4
9	理			美	1L \	容			20			22
		エスフ	「アイ	ック	サー	ごとして			18		-	17 5
	. (,		√ /		ΙĽ			2			υ

	큠	j f	口口	•	役	務	名	19	年	度	18	年	度
10	和	1					服		1	.2			7
11	内	J	職		•	副	業		1	.1]	14
12	理	!美	容	器	具	•)	用 品			8			7
		美			顔		器			7			4
		そ			の		他			1			3
12	食	:器	•	f	計 月	沂 月	目品			8			5
		浄			水		器			8			5
		そ			の		他			0			0
12	化	Ĺ		米	Ė		묘			8		2	20
12	集	Ę	<u></u>	ì	ſ	È	宅			8			5
	そ			0)		他		Ĉ)1		12	20
				言	1				81	.3		1, 02	28
				р	I				(0.6	5%)		(0.8	3%)
	全		相		<u></u>	件	数	14	2, 76	0	136	5, 69	92
	_		T 🗖	H:	K.	i T	奴	(1	.00.0)%)	(10	0. ()%)

契約当事者の属性をみると、性別では男性が58.2%を占めている。相談件数は減少しているが、構成比では前年度(55.4%)から2.8ポイントの増加となった。年代別では「20歳代」が52.4%と最も多く、次いで「30歳代」が26.7%となっている。前年度と比較すると「20歳代」の相談件数は大きく減少(136件減)しており、「40歳代」の相談件数が増加(21件増)している。

職業別では、「給与生活者」(73.2%)が最も多い。前年度に引き続き「学生」の占める割合が減少し、「家事従事者」、「無職」とともにそれぞれ約1割を占める結果となっている。支払方法別では「個品割賦」が42.3%と4割を占めるのが特徴である。

平均契約金額は「119万7千円」と高額で、平均既払金額は「32万3千円」となっており、いずれも前年 度と比べて高額になっている。

相談内容では、過去に悪質商法の被害にあった消費者を再度勧誘する販売手口である「二次被害」、「虚偽説明」、「販売目的隠匿」、「強引」、「長時間勧誘」、「次々販売」など、販売方法が悪質な相談が多く寄せられている。(表-38)

表-38 アポイントメントセールス相談内容別件数

T	項				目	19	年	度	18 4	丰	度
世 女 性 336 451 日 日 日 日 日 日 日 日 日	相		談	件	数		81	13	1,	02	83
団 本 一 5 5 7 7 7 7 7 7 7 7		男			性		46	57		56	0
T		女			性		33	36		45	1
19 歳 以 下 13 7 20 歳 代 412 548	別							_			5
Ref		不			明]	10		1	.2
## (1)		19			下]	13			7
年代別 40 歳 代 79 58 50 歳 代 26 32 60 歳 代 20 23 70 歳 以 上 26 44 不 明 27 51 編業別 年 567 710 自営・自由業 22 27 家事従事者 57 80 学生62 90 無 67 75 その他・不明 38 46 日期 40 40 有機 175 214 中期 95 100 中無 11 16 日間 日間 11 16 日間 日間 11 16 日間 日間 11 10 日間 日間 11 12 日間 日間 11 12 日間 11 12 12 日間 11 12 12 日間 13 13 15 日間 13 13 15 日間 13 13 15 日間 13 13 15 日間 13 <t< td=""><td></td><td>20</td><td>J</td><td>歳</td><td>代</td><td></td><td>41</td><td>12</td><td></td><td>54</td><td>8</td></t<>		20	J	歳	代		41	12		54	8
代別 50 歳 代 26 32 60 歳 代 20 23 70 歳 以 上 26 44 77 51 710 歳 以 上 26 44 77 51 710 章 中 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	 -	30			代		21	10		26	55
10 成 代 26 32 32 32 32 32 32 32	华代	40					7	79		5	8
60 歳 代 20 23		50	J	歳	代		2	26		3	2
R		60	J	歳	代		2	20		2	:3
給 与 生 活 者 567 710 自 営・自 由 業 22 27 家 事 従 事 者 57 80 学 生 62 90 無 市 67 75 そ の 他・不 明 38 46 長 市 67 75 そ の 他・不 明 38 46 中 6月 中 6月 中 6月 中 75 214 他 の 前 払 式 2		70	歳	以	上		2	26		4	4
自営・自由業 22 27 家事従事者 57 80 学生62 90 無 67 75 その他・不明 38 46 情期(方 175 214 他の前払式 2 無 0 175 214 他の前払式 2 無 0 100 無 1 1 1 長 1 1 1 長 1 1 1 長 1 1 1 日 1 1 1 日 1 1 1 日 1 1 1 日 2 0 0 0 0 日 1 1 1 1 1 日 2 2 0 0 0 1 1 日 2 2 2 0 0 0 1 1 1 1 0 0 0 0 0 1 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		不			明		2	27		5	1
職業別 家事従事者 57 80 学生62 90 無 職 67 75 その他・不明 38 46 機力無 分 175 214 他の前払式 2 不 明 95 100 無 小 計 272 314 佐 別 賦 11 16 総合 割 賦 14 6 相 品 割 賦 344 491 その他 9 11 不 明 11 20 小 計 389 544 その他 70 130 在 金 契 約 22 20 不明・無関係 130 150 平均契約金額(千円) 1,197 972		給	与:	生 活	者		56	57		71	0
業別 生 62 90 無 職 67 75 その他・不明 38 46 での他・不明 38 46 世界性を表現 175 214 他の前払式 2 不明 95 100 無力法別 11 16 経合割 11 16 経合割 14 6 相個品割 344 491 その他 9 11 イマの他 9 11 イマの他 9 11 その他 9 11 その他 9 22 での他 7 13 その他 9 13 不明・無関係 130 150 平均契約金額(千円) 1,197 972	met.t.		営 •	自由	業		2	22		2	27
別 字 年 62 90 無 職 67 75 その他・不明 38 46 日 現金 払 175 214 他の前払式 2 不 明 95 100 無 小 計 272 314 大 日 社 期 11 16 経合 割 11 16 経合 割 14 6 個 品 割 344 491 その他 9 11 20 本 明 11 20 本 明 11 20 本 計 389 544 その他 平り 130 150 平均契約金額(千円) 1,197 972			事	従 事	者		Ę	57		8	80
その他・不明 38 46 での他・不明 38 46 「信用供与無力」 金 払 175 214 他の前払式 2 不明 95 100 無力 1 10 無力法別 1 1 16 総合制 1 1 1 6 指機 日本制 1 1 6 指機 日本制 1 1 20 本の他 9 1 1 20 本の他 9 1 1 20 本の他 9 1 20 20 本の他 7 22 20 20 不明・無関係 130 150 平均契約金額(千円) 1,197 972	州	学			生		(52		9	0
信 現 金 払 175 214 他 の 前 払 式 2 不 明 95 100 不 明 95 100							(57		7	5
用供与 他の前払式 2		そ	の他	· 不	明		3	38		4	6
世 (世 (中 (中 (中 (中 (中 (中 (中 (中 (中 (中			現	金	払		17	75		21	4
支 不 明 95 100 無 小 計 272 314 支 自 社 割 11 16 総 合 割 14 6 月供 石 割 344 491 そ の 0 11 20 小 計 389 544 そのの他 7 22 20 不明・無関係 130 150 平均契約金額(千円) 1,197 972			他の	前 払				2			_
支払方法別 信 自 社 割 賦 11 16 信用供与有 の 他 9 11 7年 の 他 9 11 20 小 計 389 544 その他 9 20 市 金 契 約 22 20 不 明・無関係 130 150 平均契約金額(千円) 1,197 972			不		明		ć	95		10	0
払 方法 別 点 に 月 (中 (中 (中 (中 (中 (中 (中 (中 (中 (中 (中 (中 (中 (中 (中 (中 (中 (中 (中 (中 (中 (中 (中 (中 (中 (中 (中 (中 		無	小		計		27	72		31	4
方法別 個 品 割 賦 344 491 大 一 一 0 0 11 大 一 一 0 0 11 11 20 大 一 一 0 0 0 11 20 大 一 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			自社	上割	賦]	l 1		1	6
供り そののの 他のの 9 11 有不ののの 明のの 11 20 水のののの 計ののの 389 544 そのののの 世紀 全ののの 22 20 不明・無関係 130 150 平均契約金額(千円) 1,197 972	払方		総合	う 割	賦]	14			6
別 与 そ の 他 9 11 有 不 明 11 20 小 計 389 544 その他 7 世 金 契 約 22 20 在 市 金 契 約 130 150 平均契約金額(千円) 1,197 972	法		個占	引 割	賦		34	14		49	1
有不明1120小計389544その他借金契約2220不明・無関係130150平均契約金額(千円)1,197972	別		そ	の	他			9		1	1
そのの他借金契約2220不明・無関係130150平均契約金額(千円)1,197972			不		明			1		2	O
の他不明・無関係130150平均契約金額(千円)1,197972			小		計		38	39		54	4
他 不明・無関係 130 150 平均契約金額(千円) 1,197 972		_	借金	文 契	約		2	22		2	0
			不明	• 無 関	目係		13	30		15	0
	平:	均專	契約金	額(千	円)		1, 19	97		97	2
平均既払金額(千円) 323 268	平	均具	无払 金	額(千	円)		32	23		26	8

				目	19	年	度	18	年	度
解				約		31	18		43	36
1	次	礻	疲	害		29	93		37	70
虚	偽	Ī	涚	明		23	35		34	13
曺	価 格	·	料	・金		20)3		27	73
ク	ーリ	ン	グオ	トフ		18	34		23	36
販	売目	一的	」 隠	匿		14	19		24	10
強				引		14	19		18	32
電	話	1	釛	誘		14	13		15	54
長	時	間	勧	誘		ć	91		14	1 5
次	々	ļ	坂	売		7	73		7	78
	二虚高夕販強電長	二 次 点 価 ク 更 財 重 手 時	二 次 右 虚 偽 調 高 価 格・ ク ー リンク 販 売 目 強 話 話 長 時 間	二 次 被 虚 偽 説 高 価 格 ・ 料 ク ー リングス 販 売 目 的 強 電 話 勧 長 時 間 勧	二 次 被 害 虚 偽 説 明 高 価 格 ・料 金 ク ー リ グ オ 販 売 目 的 隠 匿 強 話 動 誘 長 時 間 勧 誘	解	解 約 31 二 次 被 害 29 虚 偽 説 明 23 高 価 格・料 金 20 クーリングオフ 18 販 売 目 的 隠 匿 14 強 引 14 電 話 勧 誘 14 長 時 間 勧 誘	解 約 318 二 次 被 害 293 虚 偽 説 明 235 高 価 格・料 金 203 クーリングオフ 184 販 売 目 的 隠 匿 149 強 引 149 電 話 勧 誘 143 長 時 間 勧 誘 91	解 約 318 二 次 被 害 293 虚 偽 説 明 235 高 価 格・料 金 203 クーリングオフ 184 販 売 目 的 隠 匿 149 強 引 149 電 話 勧 誘 143 長 時 間 勧 誘 91	解 約 318 43 二 次 被 害 293 37 虚 偽 説 明 235 34 高 価 格 ・料 金 203 27 クーリングオフ 184 23 販 売 目 的 隠 匿 149 24 強 引 149 18 電 話 勧 誘 143 15 長 時 間 勧 誘 91 14

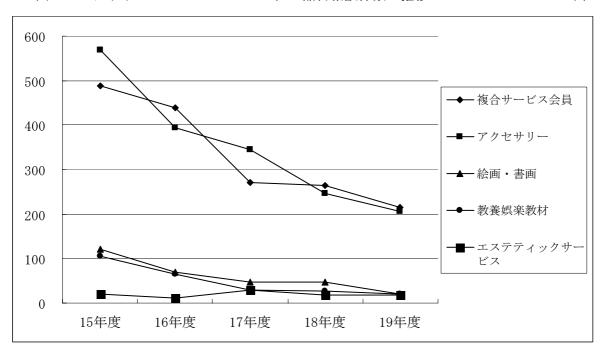
アポイントメントセールスの上位5品目について過去5年間の推移をみたのが、「表-39」と「図-11」である。過去5年間でみると、「複合サービス会員」と「アクセサリー」が上位を占め、3位以下を大きく離しているが、いずれも相談件数は15年度に比べて大きく減少している。

表-39 アポイントメントセールス上位5品目相談件数の推移

単位:件

商品 · 役務名	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
複合サービス会員	488	438	272	265	216
		(89.8%)	(62. 1%)	(97.4%)	(81.5%)
アクセサリー	568	394	344	247	205
7 9 6 9 9		(69.4%)	(87.3%)	(71.8%)	(83.0%)
絵 画 ・ 書 画	121	70	46	47	21
		(57.9%)	(65.7%)	(102.2%)	(44.7%)
教養娯楽教材	106	64	30	26	20
双 食 炽 米 初 初		(60.4%)	(46.9%)	(86. 7%)	(76.9%)
エステティックサービ	20	11	30	17	18
ス		(55.0%)	(272.7%)	(56. 7%)	(105.9%)
そ の 他	855	678	479	426	333
		(79.3%)	(70.6%)	(88.9%)	(78.2%)
計	2, 158	1,655	1, 201	1, 028	813
П		(76. 7%)	(72.6%)	(85.6%)	(79.1%)

図-11 アポイントメントセールス上位5品目相談件数の推移



(2) キャッチセールス

「キャッチセールス」とは、繁華街等で通行人を呼び止め、路上から近くの営業所等に連れていき契約をせまる販売手口であり、訪問販売の一形態である。

キャッチセールスの相談件数は、1,273件あり、前年度(1,651件)に比べ22.9%(378件)の減少が見られる。

商品・役務別に見ると、第1位は「化粧品」であり、全体の約2割(20.4%)を占めているが、前年度に引き続き、相談件数は大きく減少(123件減)している。第2位は「理美容」であり、このほとんどが「エステティックサービス」である。第3位は「教室・講座」であり、そのうち「外国語・会話教室」と「タレント・モデル養成教室」でわずかながら増加が見られた。「外国語・会話教室」では「就職活動中に会社説明会の会場近くで、就職に必要な能力は何だと思うかというアンケートに答えた後に、営業所で長時間勧誘されて英会話教室の契約をしたが、高額なので解約したい」といった「アンケート商法」に関連した相談が多く見られる。その他、増加がみられたのは、「有線放送」(11件増)、「祈とうサービス」(11件増)であった。一方、大きく減少したのは、前年度第2位であった「アクセサリー」である。前年度(177件)から140件減少して第8位の順位となった。(表-40)

表-40 キャッチセールス商品・役務別相談件数

	商品	· 役	務	名	19	年	度	18	年	度
1	化	粧		ᆱ		26	60		38	33
2	理	美		容		21	13		23	36
	エステ	ティック	サー	ビス		20)7		23	34
	美	顔エ	ス	テ		(66		Ć	90
	痩	身 エ	ス	テ		(64		(32
		毛工	ス	テ]	18			16
	そ	の		他			6			2
3	教 室		講	座		16	35		17	70
		語・会		室		(67			52
	精神			座		Ę	50		(62
		ト・モデル	養成	教室		4	10		;	36
	そ	の		他			8		2	20
4	理美容		用				55			38
	美	顔		器		13	35		14	45
	そ	の		他		2	20		4	23
5		教 養 娯		묘			18		12	20
			書	画		7	79		(91
	そ	の		他		9	39		4	29
6	役 務		の	他		5	59			39
		うサー	- ビ	-		4	13			32
		紹介	登	録]	14		;	31
	そ	の		他			2			6
7	健			品			54			35
8		セサ	リ	<u></u>			37		17	77
9	· .	運輸・		信			28			9
		線方	攵	送			15			4
	そ	の		他]	13			5

	商品 • 役務	名	19 年 度	18 年 度
10	内職 • 副	業	21	13
11	洋 装 下	着	20	16
12	役 務 一	般	18	23
	複合サービス会	員	16	21
	その	他	2	2
13	文具・事務用	ᆱ	17	31
	印	鑑	15	26
	その	他	2	5
13	他の教養・娯	楽	17	24
	撮影サービ	ス	10	22
	その	他	7	2
15	医	療	14	15
15	医 療 用	具	14	15
	家庭用電気治療器	具	9	7
	磁気治療器	具	5	6
	その	他	0	2
	その	他	63	97
	計		1, 273	1,651
	ĒΙ		(0.9%)	(1.2%)
	全相談件	数	142, 760	136, 692
	土 作 吹 件	奴	(100.0%)	(100.0%)

契約当事者の属性をみると、性別では「女性」が圧倒的(83.1%)に多い。年代別では「20歳代」が、72.2%、次いで「19歳以下」が8.2%を占めており、29歳以下の若者で8割を超えている。職業別では、給与生活者(53.6%)と学生(30.5%)と合わせて8割を占めるが、前年度と比べると50歳以上の各年代でわずかながら増加が見られる。

支払方法は「個品割賦」を利用するものが、53.9%と5割以上を占めている。平均契約金額は、「52万8 千円」である。前年度に比べ9万円低くなっている。29歳以下の若者の契約が大半であると考えると、非 常に高額であるといえる。またクレジットを利用させ、「月に数千円なら支払える」という勧誘トークで 高額な契約をさせるケースも多く見られる。

主な相談内容は、「解約」、「高価格・料金」「クーリング・オフ」が多い。また、「販売目的隠匿」、「無料商法」や「アンケート商法」等が多いことから、「アンケートをお願いします」、「今なら無料体験実施中」などと言って消費者に接近し、収入が少ない若者に対して高額な契約を結ばせているケースが多いことがわかる。(表-41)

表-41 キャッチセールス相談内容別相談件数

項				目	19 年 度	18 年 度
相		談	件	数	1, 273	1,651
	男			性	214	253
性	女			性	1,052	1, 383
別	寸			体	_	1
	不			明	7	14
	19	歳	以	下	101	169
	20	歳		代	889	1, 201
_	30	歳		代	98	98
年代	40	歳		代	34	40
別	50	歳	i	代	36	30
	60	歳		代	25	17
	70	歳	以	上	49	44
	不			明	41	52
	給	与 生	活	者	650	792
mld.	自	営 •	自 由	業	20	35
職業	家	事 従	事	者	90	77
光別	学			生	370	570
	無			職	83	99
	そ	の他	· 不	明	60	78
	信	現	金	払	232	256
	用供	他の「	前 払	式	8	2
	与	不		明	140	178
	無	小		計	380	436
支		自 社	割	賦	21	27
払方	信田	総合	割	賦	43	31
法	用供	個 品	割	賦	686	965
別	与	そ	カ	他	27	25
	有	不		明	30	41
		小		計	807	1,089
	その	借金	契	約	17	44
	他	不明 •	無関	係	69	82
		契約金額		円)	528	618
平	均具	旡払 金客	頁(千月	円)	177	103

					目	19	年	度	18	年	度
解					約		59	92		77	4
高	価	格	•	料	金		47	77		64	16
ク	<u> </u>	リ:	/ !	ブオ	フ		39	98		57	78
販	売	目	的	隠	匿		31	19		44	ł 1
強					릿		23	37		28	34
無	丬	钋	Ē	訶	法		16	57		21	. 1
長	時	ħ	튁	勧	誘		15	59		23	36
ア	ン!	ケー	- 1	、商	法		15	59		19	93
返					金		14	1 5		12	21
虚	ſ	為	記	兑	明		13	34		20	8
	高ク販強無長ア返	高 価 ク 一 販 強 無 長 時 ア 返	高価格 クーリン 販売目 強 無 料 長 時 間 アンケー	高価格・ クーリンク 販売目的 無料 商長時間 アンケー」 返	高価格・料 クーリングオ 販売目的隠 強 無料商 長時間勧 アンケート商 返	高価格・料金 クーリングオフ 販売目的隠匿 強 無料商法 長時間勧誘 アンケート商法 返	解 約 高 価 格 ・ 料 金 クーリングオフ 販 売 目 的 隠 匿 明 新 語 田 新 語 田 新 語 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	解 約 59 高 価 格 ・ 料 金 47 クーリングオフ 39 販 売 目 的 隠 匿 31 強 引 23 無 料 商 法 16 長 時 間 勧 誘 15 アンケート商法 15 返 金 14	解 約 592 高価格・料金 477 クーリングオフ 398 販売目的隠匿 319 強 引 237 無 料 商 法 167 長 時 間 勧 誘 159 アンケート商法 159 返 金 145	解 約 592 高価格・料金 477 クーリングオフ 398 販売目的隠匿 319 強 引 237 無料商法 167 長時間勧誘 159 アンケート商法 159 返 金 145	解 約 592 77 高価格・料金 477 64 クーリングオフ 398 57 販売目的隠匿 319 44 強 引 237 28 無 料 商 法 167 21 長 時 間 勧 誘 159 23 アンケート商法 159 19 返 金 145 12

キャッチセールスの上位 5 品目の過去5年間の推移を見ると、14年度以降は、「外国語・会話教室」を除いて、全ての品目で相談件数の減少が見られる。「化粧品」は相変わらずトップを占めているものの18年度以降、相談件数は大きく減少しており、他の商品・役務との件数の差は縮まってきている。(表-42,図-12)

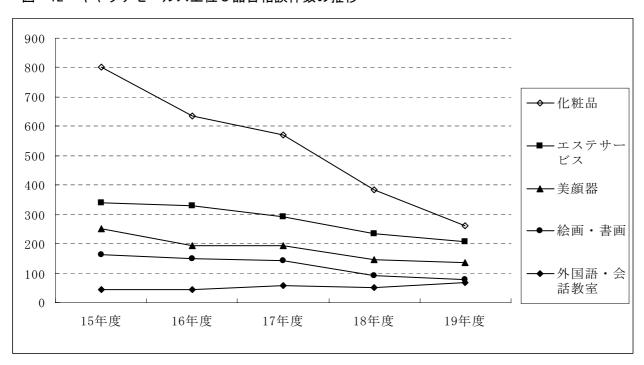
表-42 キャッチセールス上位5品目相談件数の推移

単位:件

商品	· 役	務名	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
化	粧	묘	802	636	569	383	260
16	<i>1</i>) <u>T.</u>	口口		(79.3%)	(89.5%)	(67.3%)	(67.9%)
エスラ	らみし	・レフ	340	328	293	234	207
エスノ	, 9 .	しハ		(96.5%)	(89.3%)	(79.9%)	(88.5%)
美	顔	器	251	194	193	145	135
大	タ	白巾		(77.3%)	(99.5%)	(75. 1%)	(93. 1%)
絵 画	• 3	書画	163	150	144	91	79
际 凹	<u> </u>	育 凹		(92.0%)	(96.0%)	(63.2%)	(86.8%)
外国部	吾•会	:話教	44	43	58	52	67
	室			(97.7%)	(134. 9%)	(89. 7%)	(128.8%)
そ	の	他	855	722	750	746	525
	<u> </u>	J.L.		(84.4%)	(103.9%)	(99.5%)	(70.4%)
	計		2, 455	2,073	2,007	1,651	1, 273
	ΠI			(84.4%)	(96.8%)	(82.3%)	(77.1%)

(括弧内数字は、対前年度比)

図-12 キャッチセールス上位5品目相談件数の推移



(3) 催眠 (SF) 商法

「催眠(SF)商法」とは、閉め切った会場等に人を集め、日用品等をただ同然で配って雰囲気を盛り上げた後、最終的に高額な商品を売りつける商法であり、「新製品普及会」というところが始めたことから、その頭文字をとって『SF商法』とも呼ばれる。

相談件数は418件と、前年度(718件)から41.8%(300件)減と大きく減少した。

商品別にみると、第1位は「健康食品」(155件)で、催眠商法全体の約4割を占めており、前年度第3位から順位を上げている。相談件数は前年度に比べて34件の増加であった。第2位は家庭用電気治療器具等の「医療用具」(87件)で、催眠商法全体の2割を占めるものの、前年度から198件の減少であった。第3位は「家具・寝具(主にふとん類)」(56件)で13.4%を占めている。上位3品目は昨年度と変わらず、全体の7割を占めており、いずれも健康不安をあおり、高額な商品を購入させている事例が目立つ。(表-43)

契約当事者の属性を見ると、性別では「女性」が8割、年代別では、60歳以上の高齢者が9割、職業別では、「家事従事者」と「無職」で8割を占めている。SF商法では女性の高齢者の被害が多いことがわかるが、いずれも相談件数は大きく減少している。

支払方法では、「現金払」が46.4%、「個品割賦」が7.9%を占めている。「個品割賦」の割合は、前年度 (20.1%)から12.2ポイント減少している。

平均契約金額は、「71万4千円」であり、前年度に比べ「30万2千円」高くなっている。

主な相談内容としては、「高価格・料金」、「解約」、「クーリング・オフ」、「強引」などが上位に挙がっており、「強引に契約させられたが、高額であり解約したい」といった相談が多い。また「効能・効果」、「薬効うたう」のキーワードが上位に挙がっており、何らかの健康不安を持っている消費者に対して、商品の効能・効果や、薬効をうたって商品を販売していることが伺える。「販売目的隠匿」、「次々販売」のキーワードも見られ、販売方法に問題がある相談が多い。(表-44)

表-43 催眠 (SF) 商法 商品·役務別相談件数

単位:件

役 務 名 19 品• 1 8 年 度 年 度 品 健 康 食 155 121 具 2 医 療 用 87 285 家庭用電気治療器具 46 166 気治療器 109 具 36 他 5 \mathcal{O} 10 3 家 具 具 寝 56 141 類 55 لح λ 141 S 他 0 \mathcal{O} 1 品 般 4 商 53 82 般 5 食 料 品 12 12 6他の保健衛生品 9 19 放 性岩 石 5 14 そ \mathcal{O} 他 4 5 6 食器 台所用 品 9 10 器 8 浄 8 水 \mathcal{O} 他 1 2 \mathcal{O} 他 37 48 418 718 計 (0.3%)(0.5%)142, 760 136, 692 全 相 談件 数 (100.0)(100.0)

表-44 催眠 (SF) 商法 相談内容別相談件数

								甲	位.	. 17
項				目	19	年月	茰	18	年	度
相		談	件	数		418	3		71	.8
	男			性		87	,		12	22
性	女			性		297	,		55	54
別	団			体		8	3			6
	不			明		26	;		3	36
	19	歳	以	下		C)			0
	20	方	支	代		6	;			4
-	30	方	支	代		9)		1	12
年代	40	方		代		12	,		1	14
別	50	듥		代		18	3		4	17
	60	方	支	代		82	,		13	32
	70	歳	以	上		232	,		43	31
	不			明		59)		7	78
	給	与 生		者		35	,		5	58
т /- -/-/-	自	営 •	自由	業		19)		2	22
職業	家	事	羊 事	者		126	;		23	34
業別	学			生		2	2			1
	無			職		178	3		32	27
	そ	の他	不	明		58	8		7	76
	信	現	金	払		194			26	6
	用供	他の	前 払	式		_				1
	与	不		明		64	:		11	.8
	無	小		計		258	3		38	35
支	l	自社		賦		12	,		1	13
払方	信田	総合		賦		C	-			2
法	用供	個 品		賦		33			14	
別	与	そ	の	他		4	:		1	14
	有	不		明		1	=			8
	-	小		計		50)		18	31
	その	借金		約		_				2
	他	不明	• 無 関			110	=		15	
		契約金		円)		714			41	
半	-	医払金				284	-		15	
	高细	価 格	· 料	金		150			28	
	解	17 -	. L3 ·	約		103	_		15	
主	ク	<u>ーリン</u>	ノグオ			85			30	
な	効	能	· <u>効</u>	果		70	_			37
相談内	信品			性		68				67
内	販		的隠	匿		58			16	
容	次	々	販	売		42				39
	返	٠ ابـ	7-	金		36				54
	薬	効 ?	5 た	うコ		34				29
	強			引		33	}		8	33

(4) 利殖商法

利殖商法とは、株取引のように損をする可能性がある取引で「絶対に儲かる」、「損はさせない」、「3年後には5倍になる」などと断定的な勧誘をしたり、通常では考えられないほどの大きな利益を強調するなど、利殖になることを強調して投資や出資を勧誘する販売方法である。

相談件数は前年度に比べて3.2%(53件)の増加であった。商品別にみると、第1位は、「預貯金・証券等」であり、前年度に比べてわずかながら相談件数が減少した。そのうち、「株」の相談件数(454件)は、前年度から23.1%(136件)減と大きく減少しており、代わって匿名組合等への出資や投資など「他の預貯金・証券等」に分類される相談(326件)が30.9%(77件)増加した。第2位の「商品相場」では、前年度から引き続き、ロコ・ロンドン金取引等の「金相場」に関する相談が増加し、「金相場」に関する相談(220件)は、前年度と比べて、33.3%(55件)増となった。第3位は「集合住宅」であり、前年度同様、電話による「新築分譲マンション」の執拗な勧誘に関する相談が多く寄せられているものの、相談件数はわずかながら減少している。

増加が目立ったのは、「内職・副業」に関する相談(126件)で、前年度に比べて、2.3倍(70件増)であった。和牛預託を募集していた事業者が倒産したことにより、「配当がされない」、「出資金は返金されるのか」といった相談が急増し、「預託内職」に関する相談が前年度の3.1倍に増加した。(表-45)

契約当事者の属性を見ると、性別では「女性」の相談が大きく増加し、「男性」が42.7%、「女性」が57.3%となり、「男性」「女性」の順位が逆転した。年代別では「60歳以上」の高齢者が60.9%、職業別では「無職」が36.9%、「給与生活者」が27.2%、「家事従事者」が24.7%を占めている。前年度と比較して、「70歳以上」の割合が3.4ポイント増加し、相談件数も75件増加している。60歳以上でみると100件の増加であった。

支払方法別では、「現金払」が69.2%と最も多い。

平均契約金額は「699万8千円」、平均既払金額は「589万3千円」と非常に高額であり、さらにいずれも前年度より高額になっている。

主な相談内容としては、「虚偽説明」、「詐欺」、「強引」などが上位に挙がっており、悪質な勧誘が行われている様子がうかがえる。また、「約束不履行」のキーワードが前年度に比べて132件増加している。(表 -46)

表-45 利殖商法商品・役務別相談件数

表一46 利殖商法相談内容別件数

単	1	件

	商	品	•	;	役	務	名	19	年	度	18	年	度
1	預	貯	金	•	証	券	等		8	34		8	79
				柞	朱				4	54		5	90
		他の	り預	貯金	金 ·	証差	斧等		3	26		2	49
		そ		C	カ		他			54			40
2	商		밆		相		場		4	55		4	50
		金		†	泪		場		2	20		1	65
		石	Ý	由	†	泪	場			70		1	18
		為	ŧ	季	†	泪	場			58			42
		そ		C	ク		他		1	07		1	25
3	集		合		住		宅		1	28		1	44
		新多	を 分	譲`	マン	/ショ	ョン		1	11		1	24
		そ		(カ		他			17			20
4	内	毦	哉	•		副	業		1	26			56
		預	Ē	E	P	勺	職			92			30
		そ		C	ク		他			34			26
5	健		康		食	Ĭ.	밆			16			6
6	他(の金	融	関連 しょうしょう かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	巨サ	·— Ŀ	ごス			15			10
	そ			0)			他		1	31		1	07
				⇒ 1.					1, 7	05		1,6	52
				計					(1.	2%)		(1.	2%)
	\triangle	+1	=	鈥		<i>(</i> / -	*/-	1	42, 7	60	1	36, 6	92
	全	村	=	談		件	数		(100	. 0)		(100	.0)

項			目	19 年 度	18 年 度
相	i	談件	数	1, 705	1,652
	男		性	719	874
性	女		性	964	752
別	団		体	4	3
	不		明	18	23
	19	歳以	下	4	_
	20	歳	代	95	92
	30	歳	代	125	138
年	40	歳	代	181	204
代別	50	歳	代	225	236
/2 1	60	歳	代	391	366
	70	歳以	上	593	518
	不		明	91	98
	給	与 生 活	: 者	430	507
	自	営・自日	由業	144	147
職業	家	事 従 事		390	317
業別	学		生	34	27
/J J	無		職	583	517
	そ	の他・フ	下明	124	137
	信	現 金	払	1, 180	1, 159
	用##	他の前ま	ム式	4	1
	供与	不	明	283	230
	無	小	計	1, 467	1, 390
支		自 社 割	賦	1	1
払士	信	総合割	賦	2	_
万法	用供	個 品 割	賦	13	6
別	与	その	他	31	16
	有	不	明	6	3
払方法		小	計	53	26
	その	借金契	約	31	17
	他		関係	154	219
			-円)	6, 998	6, 818
平均	匀既	払金額(千	円)	5, 893	5, 675
	返		金	639	533
	電	話勧	誘	629	712
主	解		約	628	603
	儲	からな	: V)	340	309
相	虚	偽 説	明	323	391
談	家	庭 訪	販	322	256
门宏	約	東不履	1 行	297	165
4	信	用	性	270	293
平均 主な					
	詐		欺	259	248

(5) 次々販売に関する相談

「次々販売」とは、一事業者又は複数の事業者が一人の消費者をターゲットに次から次へと契約をさせるような販売手口である。

19年度の相談件数は1,558件あり、前年度と比べると271件、14.8%の減少である。

商品・役務別の第1位は「理美容」であり、前年度に比べて21.7%(35件)の増加であった。「理美容」の相談のうち、「エステティックサービス」が98.5%を占めており、契約当事者の7割が「20歳代」である。第2位は「家具・寝具」であり、前年度に比べて24.0%(60件)の減少であった。「家具・寝具」の相談のうち95.8%が「ふとん類」であり、契約当事者の8割が60歳以上の高齢者である。第3位は「アクセサリー」と「工事・建築・加工」であった。また、第6位の「食器・台所用品」は前年度の1.4倍に増加しており、前年度第9位から順位をあげている。(表-47)

契約当事者の属性を見ると、性別では「女性」が73.2%、年代別では60歳以上の高齢者が54.2%、「20歳代」が21.1%、職業別では「無職」が39.2%、「給与生活者」が31.8%を占めている。

支払方法別に見ると「個品割賦」が37.9%と最も多くなっているが、前年度(48.1%)より10.2ポイント減少している。

平均契約金額は「255万7千円」、平均既払金額は「174万7千円」と非常に高額であり、いずれも前年度より高額となっている。

主な相談内容としては、「解約」、「高価格・料金」、「家庭訪販」が上位に挙がっている。また、「強引」「虚偽説明」、「判断不十分者契約」など販売方法が非常に悪質であることがうかがえる。また「二次被害」、「過量販売」に関する相談では件数が増加している。(表-48)

表-47 次々販売 商品・役務別相談件数

単位:件

表-48 次々販売 相談内容別件数

										7	-11/- •	
	商	品		役	務	名	19	年	度	18	年	度
1	理		美			容		19	96		16	31
		エステラ	テイツ	クサ	ービ	ス		19	93		14	18
		そ	O,)		他			3]	13
2	家	具	•	Ŧ	曼	具		19	90		25	50
		Ş	と	ん	/	類		18	32		23	37
		そ	O.			他			8]	13
3	ア	ク・	セ・	サ	リ	J		(99		14	14
3	工	事•	建多	色 •	加	工		Ç	99		10)9
		増改	文 第	E .	工	事			19		2	23
			根	エ	•	事			15		2	26
		そ	O.			他		(35		(60
5	教	室	•		冓	座		8	32			35
		資	格	講	Ê	座		,	30		Ģ	33
		そ	0			他		į	52		Ģ	32
6	食	器 •	台	所	用	品		,	75		5	54
		浄 水				器		,	72		5	52
		その				他			3			2
7	学	習]	教		材		(64		(52
		教 養	娯	楽	教	材		4	22]	14
		そ	O.)		他		4	42		4	18
8	和					服		(30		11	14
9	他	の教	養	娯	楽	品			51		9	39
		絵 画			書	画			33		9	30
		そ	0			他			18			9
10	健	康		食		品			19			53
	そ		の			他			93			78
			計					1, 5			1, 82	
			ПΙ					(1.			(1.3	
	全	相	談	12	牛	数		2, 76			6, 69	
					•		(100.	0)	(100.	0)

項			目	19 年 度	18 年 度
相	訬	件	数	1, 558	1,829
	男		性	406	478
性	女		性	1, 110	1,310
別	寸		体	26	15
	不		明	16	26
	19	歳以	下	9	13
	20	歳	代	312	327
	30	歳	代	147	176
年	40	歳	代	109	114
代別	50	歳	代	102	105
<i>D</i> 1	60	歳	代	156	230
	70	歳以	上	646	770
	不		明	77	94
	<u>·</u> 給	与 生 活	者	471	539
milel.		<u>・ ユ ii</u> 営 ・ 自 由		61	115
職	家	事 従 事	者	302	355
業	学	J /C J	生	67	73
別	無		職	580	637
		か他・不		77	110
	信	現金	払	491	446
	用	他の前払	_	9	5
	供上	不	明	241	226
	与無	小	計	741	677
支	7111	自 社 割	賦	29	22
払	信	総合割	賦	21	22
方	用	個 品 割	賦	591	879
法別	供	その	他	39	57
/3 3	与有	不	明	29	36
	17	小	計	709	1,016
	そ	借 金 契		9	20
	の他		関係	99	116
平均		的金額(千		2, 557	2,046
		公金額(千		1, 747	1, 251
	解		約	744	893
		価格・料		575	711
主	家	庭 訪	販	566	675
な	強		引	290	359
相	虚	偽 説	明	249	297
談内		不十分者		220	258
容	電	話勧	誘	209	213
	返一	次 被	金宝	201	124
	<u>一</u> 過	<u></u>	害売	183 182	160 138
	면	生 炊	ノロ	104	190

(6) 業務提供誘引販売取引

業務提供誘引販売取引とは、仕事を紹介すると勧誘し、高額な商品や役務の契約をさせる販売取引であり、特定商取引法第51条に規定されている。

19年度の業務提供誘引販売取引の相談件数は387件であり、前年度と比べて199件、34.0%の減少となっている。

商品・役務別に見ると、第1位は「内職・副業」であるが、前年度に比べて相談件数は大きく減少している。このうち「ワープロ・パソコン内職」が約5割を占めている。第2位は「教室・講座」であり、このうち「タレント・モデル養成講座」で約7割を占める。「タレント・モデル養成講座」は前年度より11件の増加であった。第3位は「学習教材」であり、前年度と比べてわずかながら減少(15件減)している。(表-49)

契約当事者の属性をみると、性別では「女性」が76.8%、年代別では「20歳~40歳代」で79.7%を占める。前年度と比べると、各年代で相談件数の減少がみられるが、特に「20歳代」は大きく減少し、「20歳代」の占める割合も、前年度(43.6%)から6.7ポイント減少し、36.9%となった。職業別では、「給与生活者」が44.5%、「家事従事者」が29.8%の順となっている。

支払方法別は、「現金払い」(38.0%)、「個品割賦」(21.4%)となっている。前年度と比べると「個品割賦」の件数は大きく減少している。平均契約金額は、「52万円」であった。

主な相談内容としては、「サイドビジネス商法」が最も多い。また「インターネット」や「電子広告」のキーワードが上位に入っており、インターネットに関連した相談が多く寄せられている。(表-50)

単位:件

											+ 114.	•
	商	ᇤ	• 2	役	務	名	19	年	度	18	年	度
1	内	職	•	畐	ij	業		1	73		24	17
		ワープ	ロ・バ	パソニ	ュンロ	勺職		:	82		14	12
		配	送	内		職			9		1	14
		販	臣 業	É	勺	職			3		1	l 1
		あて	名書	書 き	内	職			12		1	l 1
		チラ	シ酢	3 り	内	職			12		1	0
		そ	0.)		他			55		5	59
2	教	室	•	討	隼	座		1	14		11	12
		タレン	ト・モ	デル	養成才			,	76		6	35
		パソコ	ン・ワ	ノーフ	プロ事	数室			13		1	18
		そ	O.)		他			25		2	29
3	学	~ ~	Я =	教		材		:	24		5	39
		資 格	取得	身 用	教	材			12		2	24
		教 養	娯	楽	教	材			7		1	1
		そ	O.)		他			5			4
4	文	具 ・	事	務	用	品			14		2	26
		コンけ	ごユー	- タ	ソフ	. F			13		1	12
		そ	O.)		他			1		1	14
4	他		汝 養	•	娯	楽			13]	1
		撮影		_	ビ	ス			10]	1
		そ	O.)		他			3			0
3	役		そ	0		他			12			22
		仕 事		介	登	録			9		2	21
		そ	O.)		他			3			1
	そ		の			他			37		12	
			計						87		. 58	
			н					(0.			(0. 4	
	全	相	談	14	‡	数		2, 7			6, 69	
		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •			-	•	(100.	. 0)	(100.	0)

~~·								丰化	. 17
項		b. 1.1	目	19	年	度	18	年	度
相	能	件	数		38			58	_
	男		性			39		14	
性別	女		性		29	94		43	37
別	团		体			-			_
	不		明			4			6
	19	歳以	下		1	.1]	17
	20	歳	代		13	36		24	13
	30	歳	代		10)2		13	32
年代別	40	歳	代		5	6		8	31
	50	歳	代		3	39		5	53
	60	歳	代		2	21		2	26
	70	歳以	上			4			5
	不		明		1	.8		2	29
	給	与 生 活	者		16			23	
職業	自営	き・自由			2	22			37
	家	事従事	者		10			14	
業別	学		生			25			35
刀']	無		職			16			67
	その)他 · 不				25			35
	信	現 金	払		14			17	
	用	他の前払				4			2
	供与	不	明			55		5	31
	無	小	計		20			25	_
支	7111	自 社 割	賦			5			0
払	信	総合割			1	.5			16
方	用	個 品 割				33		19	_
法別	供	その	他			.0			6
/3 1	与 有	不	明			7		1	13
	11	<u>'</u> 小	計		12			23	
	そ	借金契				4			25
	の 他		関係			17			72
亚士		的金額(千			52			64	-
		公金額(千	円)		22				19
1 '	サイ	ドビジネス			22			36	
	<u>/</u> 解	· = 4 1.5,	約		14			23	_
	<u>///</u> 信	用	性		11			14	
主な	イン		_		11		+		4
相		<u></u> 格・ギ				9			74
談	電	子 広	告			34			35
内宏	電	話勧	誘			31		13	
容	返		金			4			32
	内職	・商品セット	契約		6	66		17	
	虚	偽 説	明		6	55		11	18